



パラリンピックメダリストを間近で

1月25日 長岡南小が杉村英孝選手を招き講演

長岡南小が、リオデジャネイロパラリンピックポッチャ競技で団体銀メダルを獲得した杉村英孝選手を招き、講演会・ポッチャ体験を開催しました。講演会ではポッチャ競技の魅力や杉村選手の体験談が話され、講演会のあとは6年生の児童85人がポッチャ競技を体験。杉村選手と触れ合いながら、楽しい時間を過ごしました。

◀杉村選手とともにポッチャ体験をする児童

思いをタスキに込めて

1月28日 第13回伊豆の国市駅伝大会を開催

毎年恒例の「伊豆の国市駅伝大会」を開催しました。今年からスタート・ゴールを葦山時代劇場に変更し、全6区間、13.35kmコースに一新。63のチームが出場し、タスキをつないで競い合いました。また今年も、ロンドン・リオデジャネイロオリンピックで陸上やり投げ競技に出場した海老原希さんによる応援が沿道から送られ、盛り上がりました。タスキをつなぐ(総合優勝した豆の国チーム)▶



こんにちは、ジャルガルさん

1月17日 モンゴル国から国際交流員が着任

当市とモンゴル国ソングノハイラン区との都市交流や、国際交流の発展を目的に、モンゴル国から国際交流員が着任しました。

着任したサンジドルジ・ムフジャルガルさんは、日本語が上手で優しい笑顔、4人の子を持つお母さんでもあります。ジャルガルさんは、市役所政策戦略課に勤務し、国際交流関係の活動を行います。

◀市長から委嘱状を受け取るジャルガルさん

葦山城を「攻」「防」双方から考える

1月20日 文化財講演会を開催

「葦山城をめぐる攻防」をテーマに、伊豆の国市文化財講演会をアクシスかつらぎで開催しました。中井均氏が「攻める」側、齋藤慎一氏が「守る」側の立場でそれぞれ講演し、その後、講演での疑問や互いの意見についてトークセッションを行いました。来場者たちは話を聞きながら、葦山城の構造や歴史的な位置づけなどについて考えていました。

▶中井氏、齋藤氏によるトークセッション



市の地域公共交通を考える

2月8日 地域公共交通会議を開催

伊豆の国市地域公共交通会議を伊豆長岡庁舎で開催しました。

この日の会議では、市の自主運行バス「千代田団地～葦山駅線」「葦山循環線」を統合し、バス運行の効率化と赤字抑制を図ることの協議などを行い承認しました。また、地域公共交通の具体的な取り組みについての報告なども行われました。

▶交通事業者関係機関、利用者の代表などが出席した会議



全国の高校生が、パン作りで競う

1月20・21日 第12回パン祖のパン祭を開催

パン祖のパン祭を葦山時代劇場で2日間にわたり開催しました。会場では、長蛇の列が見られたパンの販売ブースや、パン食いゲームなどのステージイベントが行われ、多くの来場者でにぎわいました。全国高校生パンコンテストでは、「伊豆の国全粒小麦部門」など全4部門に高校生が出場し、優勝を目指して腕を競い合いました。

▶パンコンテスト実技審査に挑む高校生

人権に対する関心を高める

2月1～15日 アピタ大仁店で人権作品を展示

市内小中学生による人権に関する作品展示をアピタ大仁店1階エレベーター前で開催しました。この展示は、人権に対する市民の意識を高めることを目的としており、今年で3回目となります。

今年は大仁小児童によるポスター20点、長岡北小、葦山小、大仁北小の3校による花パネル3点、葦山中学校生徒による作文1点が展示されました。

▶花パネルを眺める来場者



トイレ整備をボランティアで

1月24日 市上下水道組合がトイレ整備を実施

市上下水道協同組合が、毎年この時期に行う公園トイレの整備ボランティアを実施しました。

市内18カ所の公園に加えて、観光施設5カ所、運動公園3カ所でも作業を実施。破損した部品の交換や器具の修理などを行いました。また、寒さや長期使用の影響で使用に支障が出ていないか、水を流しながら確認していました。

▶洗面台の修理(神島グラウンド多目的トイレ)

